



ふじ おか あき こ

藤岡 亜希子 氏（山口市）

マザーズスマイル山口 代表
ブルーライトやまぐち 副委員長

◆子どもの発達に悩む保護者の孤立を防ぎたい

ペアレントメンター（※）となり、「先輩お母さん」として子どもの発達に悩む保護者の相談ボランティアを行う中で、子どもの発達に悩む保護者の孤立を防ぎたいと、困りごとなどを共有し、特別支援に関する情報交換ができる場として「マザーズスマイル山口」を設立。

情報交換茶話会「マザスマcafe」、支援者との交流会、障害者施設見学会、保護者向け研修会などを開催し、子どもの発達に悩む保護者に寄り添うとともに、同団体の代表として、市民に発達障害の子どもたちの困り感や保護者の思いを代弁しています。

※自ら発達障害のある子どもの子育てを経験し、かつ相談支援に関する一定のトレーニングを受けた親



講演活動も積極的に実施

◆子どもたちが安心して楽しく暮らせるまちにしたい

子供の将来を見据え、発達障害のある子どもたちが安心して楽しく暮らせる山口市にしたいと、発起人として発達障害啓発団体「ブルーライトやまぐち」を設立。親の会、行政、企業、団体、地域、教育機関、障害者施設、発達障害当事者やその家族等と協働し、山口市初となる「世界自閉症啓発デー」にちなんだ山口市初のブルーライトアップやイベントなどを行い、発達障害啓発活動に尽力しています。

また、立場の弱い子どもたち、特に特別支援が必要な子どもたちが自分自身の力で暴力から身を守り、人権を尊重される世の中にしたいと「CAPスペシャリスト」の資格を取得。子どもや保護者、教員や支援者を対象に、子どものための暴力防止プログラムを山口市内の小学校や園などに提供する活動を行っています。



山口サビエル記念聖堂のブルーライトアップ



CAPワークショップ